

自民県議団が予算化要求し実現!!

自民党県議団は県民とのパートナーシップをより密に図り、生活の安定と経済の活性化に向けた政策をより積極的に推進するべきだと考え、昨年秋に政策大綱としてまとめ県に提言してきました。その結果、平成28年度予算として、私たちの主張が予算化され実現する運びとなりました。

今後も県民の安心・安全の実現、埼玉県の輝かしい未来を切り拓いていくため、全力で働いていく所存です。



国際スポーツイベントの成功に向け

- 新**東京オリンピック・パラリンピック開催準備に向け
.....1億2,100万円
実施計画の策定、キャンプ誘致に向けた海外チームの県内視察の実施、機運醸成のためのカウントダウンイベントの実施、県内開催競技のPRイベントの実施、2016年リオデジャネイロオリンピックの視察など
- 文化プログラムの推進1億6,800万円
新 伝統芸能や細川紙など県の文化資源を活用したキックオフイベントの開催、
新 パラリンピック文化プログラムのキックオフイベント近藤良平氏演出の障害者ダンスチーム「ハンドルズ」の舞台公演
- 新 ラグビーワールドカップ2019に向けた開催準備1億2,100万円



高齢者がいきいき暮らせる環境整備

- 地域活動・就業の支援2億700万円
- 健康長寿埼玉プロジェクトの推進
.....3億9,600万円
新 「健康長寿埼玉モデル」を実施する市町村に対する助成、
新 健康づくりに取り組むきっかけとなるマイレージ制度の構築、健康長寿サポーターを養成する市町村に対する助成
- 在宅医療提供体制の充実支援7億1,800万円
在宅医療における相談や退院調整等の患者支援を行う在宅医療連携拠点を県内全域に整備、
新 看護師等養成所における訪問看護ステーションの就労説明会の実施、地域在宅歯科医療推進拠点の運営、
新 在宅医療に必要な薬剤を調剤する無菌調剤室の共同利用の促進



ゆきとどいた医療体制の整備・充実

- 周産期医療体制の充実7億6,200万円
母体救命コントロールセンターの運営、妊産婦または新生児の搬送の調整を行う母体・新生児搬送コーディネーターの設置、母体・新生児搬送連携体制の強化。総合周産期母子医療センター（1か所）、地域周産期母子医療センター等（11か所）等への助成
- 小児救急医療体制の強化6億2,300万円
小児二次救急輪番病院、小児二次救急医療拠点病院の運営に対する助成、埼玉医科大学総合医療センターが運営する小児救命救急センターの運営費、設備整備費に対する助成。県立小児医療センターや大学病院の小児科医等を小児救急医療機関等へ派遣する費用を助成
- 大学附属病院・医学系大学院等の整備の推進
.....63億900万円
新 医師の確保及び育成に対応するため大学附属病院等を整備する用地の確保、将来を見据えた医学部像を検討するプロジェクトチームの運営



明るい未来を子どもたちに手渡すため

- 水素社会の実現に向けた取組3億2,000万円
燃料電池自動車（FCV）の導入に対する助成、
新 水素ステーション整備に対する助成、
新 水素製造に関する先進的な取組に対する助成、
新 県有施設等への燃料電池導入の推進
- 下水道スマートエナジープロジェクトの推進
.....9億1,300万円
下水汚泥を活用したバイオガス発電、下水道施設のスペースを活用した太陽光発電、
新 下水汚泥を活用した水素製造の推進



未来を担う人材の育成・少子化対策

- 私立学校における教育費負担軽減のための助成
.....111億800万円
私立学校に通う園児・児童・生徒のいる世帯が一定の要件を満たした場合に授業料等を助成、
新 特に高等学校について補助を充実し全国トップレベルの負担軽減を実現
- 保育所待機児童対策の推進（受入枠6,500人分の拡大）
.....86億3,300万円
認可保育所の整備促進（4,259人）、認可保育所への移行促進（40人）、幼稚園を活用した保育の促進等（30人）、幼保連携型認定こども園等の整備（915人）、企業内保育所の設置費等に対する助成（230人）、小規模保育等の整備促進（1,026人）
- 妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援
.....14億2,400万円
新 妊娠期から出産後の子育て期における総合的支援をワンストップで行う子育て世代包括支援センターを設置する市町村への助成、地域子育て支援拠点事業等を実施する市町村への助成



安全・安心・美味しい埼玉農業の強化

- 新 オーダーメイド型産地づくりの推進（平成27年度補正予算）
.....4,600万円
食品・医薬品メーカーからの要望に応えられるオーダーメイド型の産地の育成、機能性などの高付加価値化の検討、産地での栽培実証及びデータベースの構築
- 青年新規就農者に対する給付金の交付
.....2億7,200万円
- 新 経営感覚を身につけた質の高い新規就農者の育成
.....1,200万円
農業大学校・農林振興センター・市町村・JA・地域指導農家等による農業高校への支援体制整備、就農への動機づけのため農業大学校での宿泊研修の実施、早期就農を支援するための「チャレンジファーム」設置
- 新 多様な人材の確保に向けた支援
.....1,800万円
高齢者や女性、障害者が農作業しやすい環境の整備（アシストスーツ、移動式トイレ等）に対する支援、高齢者や障害者等と農業法人のマッチング支援



道路交通の利便性・安全性向上へ

- 新 時間が見えるインターアクセス道路の整備
.....22億1,500万円
県内の企業立地ポテンシャルを高めるため、目的地までの時間が見えるようインターチェンジへのアクセス道路5路線の整備を推進。開通目標年度を公表する



地域のにぎわいづくり・活性化へ

- 先端産業創造プロジェクトの推進35億4,000万円
- 新 生産設備・物流のスマート化の支援（一部平成27年度補正予算）
.....6,100万円
インターネットを活用した生産加工設備のスマート化等を支援する技術サポート体制の構築、様々な生産加工設備に対応できる汎用システムの開発、積載物や位置情報などの物流情報をリアルタイムで管理するシステムを神奈川県と連携して構築



県民を守るために警察力向上を

- 新 警察官の増員1億5,500万円
政令定数の増64人、条例定数11,396人→11,460人
- 新 埼玉発・高齢者安全運転推進プロジェクトの推進1,500万円
高齢者安全運転推進員によるアドバイザーの養成、高齢者の身体機能の低下の自覚を促すキャンペーンの開催



自然の驚異から県民を守るために

- 新 水害の頻発・激甚化への対応
.....60億7,800万円
計画的な河川整備の推進、
新 新方川浸水被害緊急対策の推進、
新 堤防機能強化対策の推進、
新 河川管理施設等の緊急機能復旧、
新 内水被害軽減支援の推進、
川の情報インフラの整備、
新 安心リバースペースの整備